



報道関係者各位

2022年4月1日(金)

デジタルハリウッド大学[DHU]

藤井直敬卓越教授が学長補佐に就任 佐藤昌宏教授と共に学長補佐 2 名体制へ

文部科学省認可の株式会社立の大学として、デジタルコンテンツと企画・コミュニケーションを学ぶデジタルコミュニケーション学部(4年制大学)と、理論と実務を架橋し新たなビジネスを生み出すデジタルコンテンツ研究科(専門職大学院)を設置しているデジタルハリウッド大学(所在地 東京・御茶ノ水、学長 杉山知之)の新学長補佐に、デジタルハリウッド大学大学院の藤井直敬卓越教授が就任いたします。



これまで学長補佐としては、デジタルハリウッド大学大学院の佐藤昌宏氏教授が EdTech に関する専門的見地からの助言を行ってきました。新たに就任する藤井直敬教授は、現在闘病中の杉山知之学長の実務を支援し、教職協働で描く未来構想である「DHU2025 構想」の実現を推進します。

■Web サイト「DHU 2025 AGENDA」

<https://www.dhw.ac.jp/visionbook/>

■プロフィール

藤井直敬 医学博士/脳科学者/デジタルハリウッド大学大学院卓越教授





PRESS RELEASE

Digital Hollywood 2022

dhu
https://www.dhw.ac.jp/

株式会社ハコスコ 代表取締役
一般社団法人 XR コンソーシアム代表理事
ブレインテックコンソーシアム代表理事
東北大学客員教授

東北大学医学部卒業、同大大学院にて博士号取得。1998 年よりマサチューセッツ工科大学 (MIT) McGovern Institute 研究員。2004 年より理化学研究所脳科学総合研究センター所属、適応知性研究チームリーダー他。2014 年より株式会社ハコスコを創業
主要研究テーマは、現実科学、社会的脳機能の解明など。

主な著書:「つながる脳」「ソーシャルブレインズ入門」「拡張する脳」など



佐藤 昌宏 デジタルハリウッド大学大学院 教授

一般社団法人教育イノベーション協議会 代表理事

92 年日本電信電話株式会社 (NTT) 入社。02 年デジタルハリウッド株式会社執行役員に就任。日本初の株式会社立大学院の設置メンバーの 1 人として学校設立を経験。04 年Eラーニングシステム開発事業を行う株式会社グローナビを立上げ代表取締役に就任。09 年同大学院事務局長や産学官連携センター長を経て、17 年には一般社団法人教育イノベーション協議会を設立、代表理事に就任。現在は専任教授として学生指導を行う。また、内閣官房教育再生実行会議技術革新ワーキンググループ委員、経産省未来の教室と EdTech 研究会座長代理など教育改革に関する国の委員や数多くの起業家のアドバイザーなどを務める。著書に「EdTech が変える教育の未来」(インプレス)がある。



杉山知之 デジタルハリウッド大学 学長/工学博士

1954 年東京都生まれ。87 年より MIT メディア・ラボ客員研究員として 3 年間活動。90 年国際メディア研究財団・主任研究員、93 年 日本大学短期大学部専任講師を経て、94 年 10 月 デジタルハリウッド設立。2004 年日本初の株式会社立「デジタルハリウッド大学院」を開学。翌年、「デジタルハリウッド大学」を開学し、現在、同大学・大学院・スクールの学長を務めている。2011 年 9 月、上海音楽学院 (中国) との合作学部「デジタルメディア芸術学院」を設立、同学院の初代学院長に就任。XR コンソーシアムアドバイザー、一般社団法人 Metaverse Japan 理事、超教育協会評議員を務め、また福岡県 Ruby・コンテンツビジネス振興会議会長、内閣官房知的財産戦略本部コンテンツ強化専門調査会委員など多くの委員を歴任。99 年度デジタルメディア協会 AMD アワード・功労賞受賞。



著書は「クール・ジャパン 世界が買いたがる日本」(祥伝社)、「クリエイター・スピリットとは何か?」(ちくまプリマー新書)、『デジタル・ストリーム ―未来のR・デザインング』新装版(電子書籍/デジタルハリウッド・パブリッシャーズ)※2022 年 3 月発刊 ほか。





PRESS RELEASE

Digital Hollywood 2022

dhu

<https://www.dhw.ac.jp/>

【デジタルハリウッド大学 [DHU] とは】

<https://www.dhw.ac.jp/>

2005年4月、文部科学省認可の株式会社立の大学として東京・秋葉原に開学(現在の所在地は東京・御茶ノ水)。デジタルコミュニケーション学部(4年制大学)とデジタルコンテンツ研究科(専門職大学院)を設置している。

デジタルコミュニケーション学部では、不確実で予測不能な未来を自分らしく生き抜く力を身につける。デジタルコンテンツ(3DCG/VFX、VR/AR、ゲーム、映像、グラフィック、Webデザイン、メディアアート、プログラミング等)と企画・コミュニケーション(ビジネスプラン、マーケティング、広報PR等)を産業界の第一線で活躍する教員から幅広く学べる一学部一学科制を採用。さらにグローバル人材を育成するために外国語の重点的な学習プログラムを備え、留学を推進している。世界42か国・地域出身の学生が在籍し、御茶ノ水駅前で多様性に富むキャンパスを運営している。

デジタルコンテンツ研究科では、超高度情報化社会においてデジタルコミュニケーションを駆使し、社会に変革を起こすリーダーを輩出すべく、創発的学術領域 [SEAD (Science/Engineering/Art/Design)] の4要素をバランス良く身につけ融合し、理論と実務を架橋する人材育成を行う。新規事業プランニングとプロトタイピングなど、院生のアイデアの実装およびスタートアップ支援により、「令和2年度大学発ベンチャー調査」(経済産業省)では全国大学中12位、私立大学中4位となっており、多数の起業家を輩出している。

【プレスリリースに関するお問い合わせ】

デジタルハリウッド株式会社 広報室:川村

mail:press@dhw.co.jp

TEL:03-5289-9241

デジタルハリウッド公式サイト : <https://www.dhw.co.jp/>

過去のプレスリリース: <https://www.dhw.co.jp/press-release/>

